

2026 年度 事業計画書

特定非営利活動法人 Darshan

対象期間：2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

1. 基本方針

一人ひとりの「好き」「得意」「やってみたい」を起点に、子ども・若者が探究的な学びや社会体験を通じて地域とつながる機会をつくる。教育版 Minecraft 等を活用した学びの場を運営するとともに、若者が地域団体の課題解決に参加する仕組みを育てる。NPO・市民活動団体等の活動を支える実践を重ね、将来的な中間支援機能の充実につなげる。

2. 事業計画

(1) マイクラ研究所

事業内容：教育版 Minecraft 等を活用し、子ども・若者がものづくり、課題発見、試行錯誤、協働、表現を経験する探究学習の機会を提供する。

実施頻度・期間：月 2 回 / 加費等：月額 3,300 円

実施上の留意事項：参加人数・会場・開催日程は運営状況に応じて設定する。

(2) コベカツ

事業内容：神戸市における子ども・若者の活動機会として、興味・関心を起点とした学びと交流の場を提供する。具体的な実施内容はコベカツの活動計画に沿って運営する。

実施頻度・期間：開催頻度は要確認 / 参加費等：月額 3,300 円

実施上の留意事項：実施場所・対象年齢・活動内容・開催頻度は最終確認が必要。

(3) 地域 IT サポート実践プログラム ―若者の社会体験を兼ねたデジタル支援―

事業内容：日進市内の NPO・市民活動団体、IT・広報に課題を抱える個人事業者等を対象に、チラシ制作・修正、写真撮影、Google ビジネスプロフィールの基本設定、広報文章整理などの身近な作業を支援する。法人が依頼内容の整理、品質管理、対外対応を担い、デジタル分野に関心のある若者が一部工程に段階的に参加する。

実施頻度・期間：2026 年 4 月 1 日～2027 年 2 月 28 日（申請書記載の実施期間） / 参加費等：依頼団体からの事業協力金：1 案件 5,000 円（申請予算上の想定）

実施上の留意事項：基本 3 案件、加算が認められた場合 4 案件を想定。補助金額は交付決定内容により確定する。

(4) 情報アクセシビリティ推進事業

事業内容：発達特性のある子どもへの Minecraft 活用について、支援現場等へのヒアリング調査を実施し、得られた知見を整理・編集して資料として提供する。子どもの特性に応じた学習・体験機会の充実に役立てる。

実施頻度・期間：実施時期は助成事業の採択・実施条件に応じて調整　／　参加費等：参加費設定なし（添付資料に記載なし）

実施上の留意事項：添付の助成申請資料では事業費 300,000 円、助成申請額 300,000 円。交付決定・入金の確認前は確定収入として扱わない。

3. 年間の実施方針

時期	主な取り組み
4～5 月	マイクラ研究所・コベカツの運営、地域 IT サポートの準備・相談受付
6～9 月	地域 IT・広報ニーズのアンケート、支援案件 1～2 件の実施、探究学習活動の継続
10～翌 2 月	地域 IT サポートの追加案件、成果物の品質確認・振り返り、各活動の継続
3 月	年間活動の振り返り、実績整理、翌年度の事業改善・協働先との調整

4. 実施体制・安全管理

法人が各事業の企画・運営、参加者対応、対外的な責任を担う。若者の社会体験を伴う活動では、作業内容を適切に分解し、本人の希望と能力に応じた参加を基本とする。子ども・若者の安全、個人情報・肖像権の保護、著作物の適切な利用に配慮する。必要に応じて協力団体やボランティアと連携する。

5. 成果の把握と今後の展開

各活動の開催回数、参加状況、制作物・支援案件数、参加者・協力先の声を記録し、次年度の改善に活用する。マイクラ研究所等の探究学習と地域 IT サポート等の社会体験をつなぎ、子ども・若者の選択肢を増やすとともに、地域団体を支える中間支援の実践を蓄積する。

6. 確認・承認事項

本書は提供資料に基づく 2026 年度事業計画書（案）である。コベカツの活動内容・頻度、各事業の会場・定員、助成金の交付決定額、各事業の実施状況について、法人内で確認のうえ確定する。年度途中で作成する場合は、理事会等の必要な手続きを経て、作成日・承認日を明示する。

作成日：2026 年 10 月 9 日（案）　承認日： _ _ _ _ _